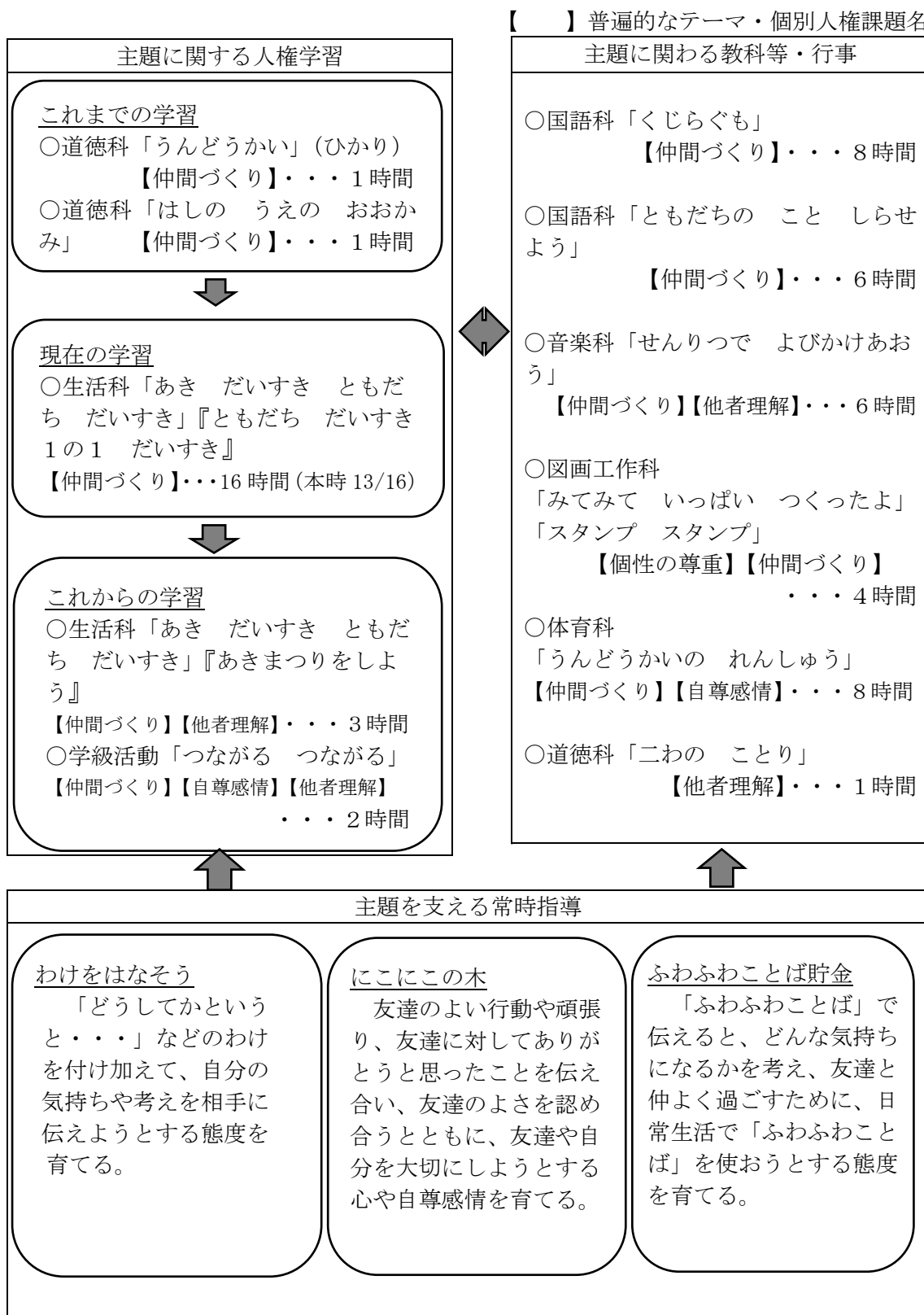


第1学年 生活科（人権）学習指導案

- 1 **主題** ともだち だいすき 1の1 だいすき
- 2 **主題設定の理由（省略）**
- 3 **ねらい**
自分の思いや考えを伝え合い、仲間の大切さを理解し、互いをより大切にしようとする態度を育てる。
- 4 **指導計画**



5 本時について

(1) 本時の目標

学級の課題について話し合い、仲間の大切さを理解し、もっと「1の1だいすき」と思える学級にしようとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 仲間づくり

(3) 本時の展開

学習活動	指導上の留意点
1 前時を振り返り、本時のめあてを確認する。	○ 準備している秋まつりを想起させ、感想を出させる。
みんなが もっと「1の1だいすき」になるには どうすればいいのだろう。	
2 「1の1だいすき」と思った理由を発表したり聞いたりして、気付いたことを話し合う。	○ 1の1だいすきの木を出し、黒板に掲示する。 ○ 自分の考えと友達の考えを比べながら、聴くように促す。
3 「1の1がだいすき、でも・・・」と 思っている友達に対して、どうすればいい のかを考え、話し合う。	○ 役割演技しながら話し合わせる。 ○ 友達の表情に着目するように促す。 ①
4 「もっと1の1だいすき」に向かって、 秋まつりの活動で自分がしたいことを 発表する。	○ これからどんな実にしたのかを理由もつけて伝えさせることにより、みんなでもっと1の1だいすきにしていこうとする意欲を高める。 ②

(4) 評価

- ・ 友達と話し合うことを通して、仲間の大切さを理解することができたか。
【知識的側面】①
- ・ もっと「1の1だいすき」にするために、心から仲間を大切にしようという意欲を高めることができたか。
【価値的・態度的側面】②